

町長行政報告



湯沢町長 上村清隆

本日より平成20年3月定例議会を開催いたします。(以下要旨抜粋)

今冬の積雪状況は2月中旬になつて最高積雪206cmを記録し、町道の除排雪費は、2月末現在で前年対比約2・5倍の支出増となりました。

2月2日から6日にかけて第57回全国高等学校スキー大会(インターハイ)が開催されましたが、町民の皆様や関係各位のご協力により、無事終了する

ことができました。来年度に開催される第64回国民体育大会冬季大会スキー競技会の準備にあたっては、この結果を検証し、大会の成功に向け努力してまいります。

当町における入込み客数は、11月から1月までの合計で前年対比104・5%となりました。冬季になり回復基調にあることから今後の集計に期待するところであります。

1月19日夜には、3500本のろうそくで彩る「キャンドルライブ08」が開催され、「雪灯りコンテスト」の作品も並んで訪れた人々の目を楽しませてくれました。また1月26、27日にはスノーモービルの全日本選手権開幕戦が開催されました。新

しいイベントとして定着してくれるよう、今後に期待しております。

昨年来、原油高騰により諸物価が値上りし、生活に大きな影響を及ぼしている状況を踏まえ、今冬に限り生活保護世帯や要介護世帯等に対して、申請により灯油等購入費の一部を助成することとしました。

平成19年度中の湯沢町の交通事故の発生状況は減少傾向ですが、これからも交通事故撲滅に向け努めてまいります。

「第12回越後湯沢童画展」には全国から多くの作品が寄せられました。多くの皆様から鑑賞いただきましたと思います。

「東京県人会」に「湯沢会」を立ち上げたいという話をいただきました。東京方面でご活躍の、町民皆様のご縁のある方達から、ご入会いただくことを期待しています。



第57回インターハイスキー大会開会式